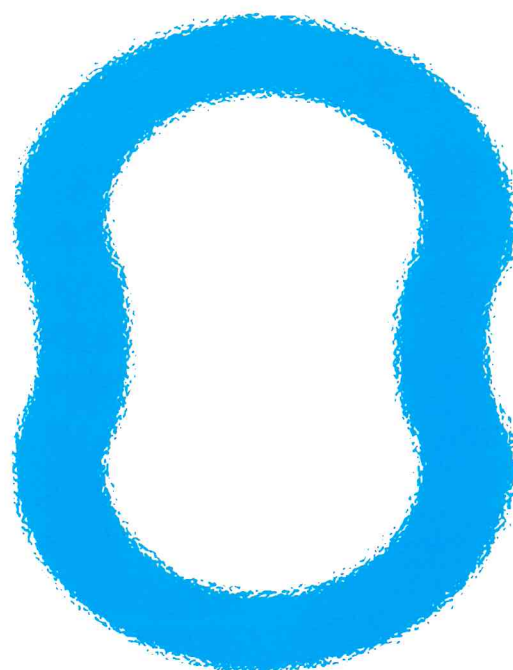


第8回 現代ガラス展in山陽小野田

募集要項



**SANYO ONODA
CONTEMPORARY
GLASS ART
EXHIBITION**

第8回 現代ガラス展 in 山陽小野田

開催にあたり

山陽小野田市は古くから窯業と深い関わりがあり、公設ガラス工場の設立や3年に一度の現代ガラス展を開催するなど、ガラスをコンセプトにしたまちづくりに取り組んでいます。

この公募展は、本市出身のガラス作家竹内傳治氏が中心となり、「ふるさとからガラス文化を発信し、若手ガラス作家を育てたい」との思いから平成13年に始まりました。

後進ガラス作家の育成を願っておられた竹内氏の遺志を受継ぎ、現在も応募条件の45歳以下という年齢制限を変更しておりません。

当市ガラス展も回を重ね、現在では優秀な作品が全国から集まる若手ガラス作家の登竜門的コンペティションとなっております。このように全国規模のコンペティションが継続して開催できますのも全国のガラス関係者の御協力や全国各地の受賞者の皆様の若手ガラス作家への出品呼びかけなど全国のガラスを愛する皆様のお陰であります。

第8回となる今回も、これまで以上に活気あふれるガラス展とし、ガラス文化とまちの魅力をなお一層全国に発信してまいります。全国から多数の御応募をお待ちしています。

主催

- 現代ガラス展実行委員会・山陽小野田市
(後援団体として、山口県、マスコミ各社を予定しています。)

応募資格

- 45歳以下(令和2年1月1日現在)
- 国籍不問、海外からの応募可

応募作品の規定

- ガラス立体造形作品(ただし、ステンドグラスの平面作品は対象外)
- 応募作品は1人1点で未発表作品であること。
- 作品のサイズは、W80cm×D80cm×H90cmの空間に収まること。
- 規定外の作品は、審査の対象外とし、返送料をご負担いただきます。

賞

大賞	1点	賞状及び副賞	100万円
優秀賞	1点	賞状及び副賞	30万円
市長賞	1点	賞状及び副賞	20万円
審査員賞	5点	賞状及び副賞	10万円

※大賞作品については、山陽小野田市への寄贈が条件となります。

歴代大賞受賞者(敬称略)

第1回	西川 慎
第2回	吉田 薫
第3回	阿比留 生吾
第4回	川辺 雅規
第5回	渡辺 知恵美
第6回	保木 詩衣吏
第7回	勝川 夏樹

審査員(順不同・敬称略)

審査員長	横山 尚人 ガラス造形家 日本ガラス工芸協会功労会員 元理事長
審査員	隈 研吾 建築家 ホンムラ モトゾウ ガラス造形家 近畿大学文芸学部長 日本ガラス工芸協会会員
	土屋 良雄 サントリー美術館企画委員
	三輪 龍氣生 (十二代三輪休雪) 陶芸家

応募方法

応募締切日：令和2年4月6日（月）

●応募者は、日本語で必要事項を記入した出品申込書と次に説明するCD-Rを同封して、事務局宛に**締切日必着**で送付してください。

①作品画像1ファイル及び作者顔写真1ファイルのみを収めたCD-R1枚

②画像データファイル名は、氏名をローマ字表記にして、作品は_s、顔写真は_kを末尾に付記してください。

例：sanyoutaro_s.jpg sanyoutaro_k.jp

③作品画像は、JPEG形式2,000×3,000ピクセルを目安にしてください。

④作品画像は、作品の方向を正しい状態で保存してください。保存状態の不備により、図録作成時に天地の間違い等が生じても主催者は責任を負いません。

⑤CD-R表面には氏名、作品名を明記してください。

●出品申込書、CD-R等は返却いたしません。

●出品申込書は、本市のホームページからダウンロードもできます。

出品料

●出品料 5,000円

●振込手数料 応募者負担

●振込期間 令和2年3月5日（木）から4月3日（金）までに振込完了してください。

●振込先

山口銀行 小野田支店 普通口座 5059957

ゲンダイガラス テンジッコウイインカイ ワタナベトシヒロ

現代ガラス展実行委員会 渡辺俊浩

※入金後は、事情によらず返金はしませんのでご了承ください。

作品搬入について

●搬入に要する費用は応募者の負担とします。

●規定外の応募作品の返送料は応募者の負担となります。

●作品は繰返しの輸送及び開閉梱に耐え得る箱

又はケースに梱包して送付してください。梱包されていない状態では受け付けません。

●搬入場所までの輸送中の破損・紛失については、主催者は責任を負いません。必要場合は、応募者が搬入先到着までの保険を付与してください。

●破損の有無を確認するための写真(L版以上)を作品に添付してください。

●組立等に注意を要する作品は、スケッチや指示書を作品に添付してください。

●搬入場所

〒753-0871

山口県山口市朝田流通センター601-23

日本通運(株)防府支店

山口輸送・引越センター「現代ガラス展」係

TEL 0835-21-0232

FAX 0835-21-0256

●期間 令和2年4月14日（火）

～4月17日（金）必着

搬入受付時間9時～17時

●搬入についての問合せ先

上記搬入先へ直接お問い合わせください。

電話受付時間9時から17時まで

●搬入場所に自分で搬入する場合は、4月9日（木）までに事務局にご連絡ください。

作品の管理

●出品作品は、搬入場所で開封点検を行い、作品に破損等がないことを確認した後に受付とします。受付終了後から返却までの期間は、主催者が補償限度額30万円（税込み）の保険を付し、運搬、開梱・展示等に当たっては、主催者及び主催者の指定する専門業者が善良なる管理者として注意する義務をもって管理します。事故による破損の補償金額は、補償限度額の範囲内となりますので、ご了承ください。ただし、天災地変等の不可抗力により生じた損害等については賠償責任を負いません。

●作品にかかる知的財産権は、すべて出品者本人に帰属します。ただし、知的財産権の使用

に関しては、以下のとおりとします。

- ①主催者が広報活動や展示を行う場合、出品作品の知的財産権を使用することができるものとします。
 - ②主催者は出品者より送られた作品の画像データ、顔写真を図録やポスター等の印刷物、ホームページ等の広報物を制作する場合に使用することができるものとします。使用の期間については、制限を設けないものとします。
 - ③入賞、入選作品については主催者で再撮影して使用場合があります。
- 展示会場における作品の模写、撮影及び撮影データのインターネット上での使用は、自由とします。

作品審査

- 審査日 令和2年4月23日(木)
- 審査方法 審査員による現物審査をします。
- 審査結果 応募者に書面で通知します。

作品の返却

- 作品の返却は主催者の指定する専門業者が行い、それにかかる国内間の輸送経費は主催者の負担とします。ただし、作品の形状により業者による輸送ができず直接持ち込まれた作品及び返却時に輸送の振動等に耐えうる状態でない作品は、輸送費を応募者の負担にて直接の引取りをお願いする場合がありますのでご了承ください。なお、海外への輸送経費については自己負担とします。
- 返却時期
選外作品 (5月中旬～6月上旬)
入選作品 (9月中旬～10月上旬)
受賞作品 (10月下旬～11月中旬)

図録の作成

- 本展開催に併せて、応募時の画像データを用いて入選作品を掲載した図録を作成し、販売します。
- 入選者には図録1部を贈呈します。

作品の販売

- 展示期間中に販売可能な作品に購入希望があった場合は、出品申込書に記載の作品販売価

格で実行委員会が販売します。販売手数料は売上の20%とします。

- 入選者が小物販売を希望する場合は、実行委員会がミュージアムショップで販売します。販売手数料は売上の40%とします。入選者には詳細を連絡します。
- 入選外や応募資格外の方で作品販売、小物販売の希望がある方は、事務局までご連絡ください。

展示

- 入選作品は「第8回現代ガラス展 in 山陽小野田」にて次のとおり展示します。
- 会期 令和2年7月11日(土)～8月22日(土)
- 会場 おのだサンパーク
- 表彰式 令和2年7月11日(土)

特別作品展(予定)

- 受賞作品8点は「第8回現代ガラス展 in 山陽小野田特別作品展」にて展示します。

<萩展>

- 会期 令和2年8月25日(火)～30日(日)
- 会場 山口県立萩美術館・浦上記念館

<東京展>

- 会期 令和2年秋
- 会場 東京都

応募先・問合せ先

〒757-0002
山口県山陽小野田市大字郡1754番地
不二輸送機ホール内
現代ガラス展実行委員会事務局
TEL:0836-71-1000 FAX:0836-71-1002
E-mail: glass-art@city.sanyo-onoda.lg.jp
URL: <http://www.city.sanyo-onoda.lg.jp/site/glass-art/>

山陽小野田市

山口県

